

長久手市行政評価票

事業番号	98	事業の名称	河川維持修繕事業	担当部署	部	課
					建設部	土木課

事業の概要	河川の機能を維持するため、通水断面に堆積した土砂を取り除き流下能力を保ち、適正な管理に努める。	他市町の実施状況 (近隣市町や先進都市の状況等を具体的に記載)	近隣市町村のほとんどが実施している。							
事業期間	事業開始年度	-	終了(予定)年度	-						
事業の対象 (だれ、何に対して)	河川	総事業費	総事業費 (単位:千円)	H24予算	H24決算	H25予算	H25決算	H26予算	評価の見方 A 現行どおり実施 B 事業の改善 C 他事業と統合 D 運営主体の見直し E 事業の廃止の検討	
事業の意図 (対象をどのような状態にしたいか)	流下能力を保ち、河川災害を防止する。		うち	一般財源	11,850	11,811	2,770	2,499		5,000
				国費・県費						
				地方債						
			その他							
			受益者負担額							

事業を構成する 事務事業	対象 (だれ、何に に対して)	目的 (いつ、どのような手段を使って)				意図 (対象をどのような状態にしたいか)	事務事業の 実施結果	成果指標	成果			事業費(単位:千円)			評価						
		手段 (いつ、どのような手段を使って)							成果指標の目標値 設定の根拠	単位	H24実績	H25実績	H25目標値	H24予算	H24決算	H25予算	H25決算	H25決算の主な内訳 (単位:千円)	評価		
		4月~	7月~	10月~	1月~															事業規模 事業費	評価の説明
① 河川浚渫事業	河川	→				流下能力を保ち、河川災害を防止する。	神明川 0.24km 清水川 0.1km	要望に対する実施率	55	20	100	%	要望に対して実施率を指標とすることで要望対応度合いが把握できるため。	11,850	11,811	2,770	2,499	5,000	神明川2,153 清水川346	A	現行どおり実施していく。河川修繕を含めた予算であり、要望に対して予算的に出来る範囲が限られている。
②																					
③																					
④																					

事務事業の改善内容	事務事業	改善内容(H26以降に実施する内容)	H26以降新規に実施する事務事業	事務事業	事業概要